令和８年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	第３１回（令和８年度）ボランティア体験プログラム
2	実施社会福祉協議会	川越市社会福祉協議会
3	協力団体	市内福祉施設等
4	活動年月日	令和８年７月23日～８月28日
5	活動場所	市内社会福祉施設等・自宅、子ども食堂、日本語教室、森のさんぽ道等
6	内容	【制作メニュー】雑巾制作、フェルトのおもちゃ制作、赤い羽根共同募金用ポスター 【寄付メニュー】衣類の寄付・食料品の寄付 【施設・地域での体験メニュー】高齢者施設・障害者施設・保育園での活動、子ども食堂、日本語教室、環境ボランティア、献血ルーム
7	活動の様子	

【①施設・地域での交流体験メニュー】





最初はとても緊張していました。しかし施設職員の方も入居者の方も優しくしてくださり、3 日間の体験を楽しく終えることができました。私自身は大学で工学部に所属しており、将来は人の役に立つ様なものを作りたいと思っています。
（施設体験）

今回献血ボランティアに参加し、相手の立場を考えながら行動することの大切さを学びました。初めは緊張して説明するだけで精一杯でしたが、施設の方や同じボランティアの方にサポートを受け、分かりやすく案内することを意識できるようになりました。献血の大切さや役割について理解を深めました。（献血ルーム）





参加する前は料理経験があまりなくて不安でしたが、いざ参加してみると、皆さんが優しくわかりやすく教えてくだったので楽しい時間を過ごすことができました。
（子ども食堂）

【②制作活動・寄付活動メニュー】



フェルトのおもちゃを今まで作ったことがなかったので初めての体験で、とても楽しかったです。届けた保育園の子供たちが楽しく遊んでくれたら嬉しいです。また機会があったらボランティアをやろうと思います。
（フェルトのおもちゃ製作）